

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

6

Jun 2015
Vol.241

ときめき人

佐沼プラタナス Jr

【特集】

ニューステップ

【今月の表紙】

米山チューリップまつり

(4月26日～5月10日)

2005.4.1～

市制施行
10周年

これまでも
これからも

ニューステップ

—まちづくりのカタチ—

Special
特集
Edition

すがすがしい青空の下、
スタートを切ったランナーたち



合併から10周年を迎えた本市。これまで市民との協働をテーマに、活気と魅力にあふれ、夢や希望の持てるまちづくりを目標に進めてきました。

県内外から多くの参加者と来場者が集まった「東北風土マラソン&フェスティバル 2015」。今回で2回目となるこのイベントは、前回より参加者は2倍以上、2日間の来場者は1.3倍以上と成功裏に終わりました。

登米市だけではなく、県下でも有数の成功事例となったこのイベントには、今後のまちづくりにつながるヒントが隠されています。

今号は、その隠されたヒントに迫ります。





東北版メドックマラソン開幕

性別、年齢を問わず

食と風景と人との交流が楽しめるこのイベント

2回目の開催となった今年は

延べ2万7千人が来場し大いに楽しんだ

01

走

Run

(注) メドックマラソン：赤ワインで有名なボルドー、メドック地方で、毎年開催されるフルマラソン。補給所では、水はもちろんシャトー自慢のワインも振る舞われ、ステーキ、チーズやハムといった補給食も充実。参加者、観光客や地元民など、関係者全てが楽しめる大会として知られている。

また、東北の日本酒が勢ぞろいする東北日本酒フェスティバル、酒蔵見学や南三陸の沿岸部を巡る東北風土ツーリズムも同時開催。本市だけではなく、東北の魅力味わえるこのイベントは、ランナーも、観光客も、そして地元民も、みんながたっぷり楽しめた2日間でした。

東北風土マラソン & フェスティバル2015（同実行委員会主催）は4月25、26の両日、迫町長沼フットピア公園を主会場に開催されました。食と風景を楽しむお祭りランとして、世界的に有名なフランスのメドックマラソン(注)。その企画協力を得て、本市や南三陸町など東北の特産品を食べたり飲んだりしながら走るマラソンには、国内外から昨年の倍以上となる約2700人が参加。マラソン同様、東北の特産品の飲食・物販ブースが並ぶフードフェスティバルには、延べ2万7千人が訪れました。



①お祭りマラソンということで、本気で走る人、食を楽しむ人、仮装で楽しませる人、さまざまな楽しみ方がありました
②③④ 11のエイドステーション（水分や食料などの補給所）で、東北の食材など25品がランナーに振る舞われました



Interview

参加・来場者に聞く

今日はパパが撮影で私が息子と走りました。久しぶりに走ったのできつかったですが、親子で楽しめました。これから、家族で飲食ブースを回ってきます。



安藤さん親子
(迫町新町)



及川さん一家
(迫町大形)

菅原屋の「鳥弁当」が食べたてきました。天気がいいので一層おいしかったです。お昼を食べたので、ほかの美味しいものを探しに行ってきます。

インターネットを見て知りました。初めて来ましたが、長沼周辺の景色も良くとてもいい所ですね。マーボーはつとを食べました。とてもおいしかったです。



おさま
小座間さん一家
(利府町)

⑤食品・物販ブースは2日間とも大盛況。多くの人が舌鼓を打ちました⑥県内各地のゆるキャラもイベントを盛り上げました⑦5月の長沼の景色を楽しみながら走るランナーたち⑧サンブラザ中野くんがあの名曲「Runner」でランナーを送り出しました

コラボの相乗効果——
 盛会裏に終わった一大イベント
 成功の鍵はイベントの魅力も
 さることながら市内外を問わず
 多くの人が奏でた力の結晶



東北風土マラソン & フェスティバル実行委員長
 Yasuhiko Abe

阿部泰彦さん

多くの皆さんの支援と協力で無事イベントを開催できました。東日本大震災以降、南三陸町の支援を続けてきました。その活動の中で副実行委員長の竹川さんと出会いました。彼は、メドックマラソンを東北で開催したいと話していました。「これは登米市に合う」と思い賛同しました。本市は食材の宝庫。コメ、肉や野菜、どれもが一級品で、沿岸部とコラボレーションすれば、農産物と海産物がそろい、ランナーはもちろん、多くの皆さんに喜んでもらえると思います。それに、長沼の口ケーションはみんなに誇れるすばらしいものですから。

仕事柄、市外の人と多く接しますが、登米市の認知度は残念ながら低いです。県内でも南に行くのと知らない人が多いんです。全国から人が集まったこのイベントをきっかけに、どんどん「登米市」をアピールしていきたいと思います。

今回も、いろいろと学ばせてもらいました。その中でも特に、外からの意見に耳を傾けることが重要だと感じました。竹川さんをはじめとする市外のスタッフからいい刺激を受けました。

多くの皆さんの支援と協力で無事イベントを開催できました。

東日本大震災以降、南三陸町の支援を続けてきました。その活動の中で副実行委員長の竹川さんと出会いました。彼は、メドックマラソンを東北で開催したいと話していました。「これは登米市に合う」と思い賛同しました。本市は食材の

Interview

イベント参加者に聞く



Kiyoshi Sakurai

櫻井 清さん (米山町：サクライ農産)

多くのランナーが、マラソン終了後商品を買いきてくれました。「補給時にムースがおいしそうで食べたかった。多くの人が並んでいて、タイムに影響するから諦めた。でもどうしても気になったんで」と。この仕事をしていて本当に良かったと思いましたね。このイベントが明日への活力にもなりますよ。

Kazuhito Sakatsume

坂詰和仁さん (千葉県船橋市：㈱リアス)

登米市観光物産協会とのつながりから出店しました。市内と一部市外の出店かと思っていたら、東北全域から集まっていて驚きました。東北に元気を与えるイベントだと感じました。これからも三陸のわかめを使い、東北の復興に役立てればと思っています。それと見ていて楽しそうだったので、マラソンに挑戦したくなりました。



Miyoko Nagasaki

長崎美央子さん (東京都)



メドックマラソンを走ったときにこのイベントを知り、参加しました。伊豆沼農産のウイナーや油麩丼がおいしかったです。メドックは、仮装が義務でお酒を飲みながら走れるので、お祭り要素が強いです。登米もそのようにできれば、もっと面白いと思います。市内宿泊施設の対応の良さ「おもてなし」がうれしかったです。

Satoshi Aoshima

青島 聡さん (仙台市)

今回初めての参加で、初のフルマラソンでしたが、完走できて良かったです。この大会は友人に教えてもらいました。学生最後の年なので、思い出づくりに2人で参加しました。地元の人たちの声援が力になり、完走することができました。楽しく走れたので、次回は多くの友人と参加したいです。



Eri Toukairin

東海林枝里さん (福島県郡山市)



イベントのホームページを見て参加しました。ボランティア活動をしたのは初めてです。岩手県釜石市の出身なので、復興支援になればと思い参加しました。マラソンなので、給水所での仕事をイメージしていました。キッズコーナーの担当でびっくりしましたが、楽しくできました。

Wakana Satou

佐藤若奈さん (仙台市)

社内の掲示板を見て、ボランティアに参加しました。食べ物やお酒があるのも魅力でした。今日の仕事は、忙しかったですが充実していました。地元の人やボランティア同士の交流もあり楽しかったです。ランナーもスタッフも全国から集まるこのイベント、本当にすごいと思います。



Tatsunori Takuro

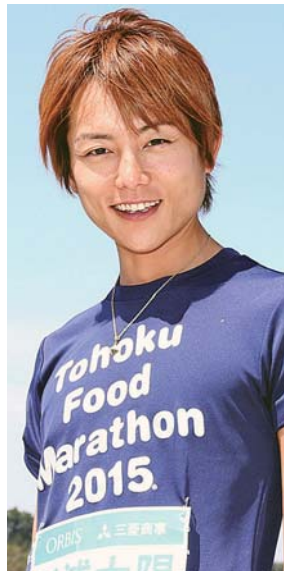


フードアンバサダー
辰巳琢郎さん
(俳優)

東北とはご縁が深く、震災前から100回以上は訪れています。アンバサダーとして昨年も参加していますが、今年はフードアンバサダーとしての参加です。風土はフードにつながる。だから徹底的こだわってほしいですね。マラソンに付随したものでなく、それ自体のクオリティを高め、もっともっと注目され来場者を増やしていただきたいと思います。

会場の長沼は景色が素晴らしくイベントには多くの方がいらしていますが、すぐ結果が出るものではないので、登米と言う名前を日本中に知ってもらうためにも長く続けてほしいと思います。行政も市民の皆さんも大いに参加して、地域の宝物となるようなイベントに育ててほしいですね。

Sugiyura Taiyou

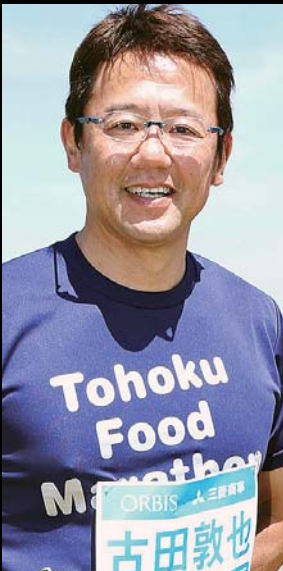


大会アンバサダー
杉浦太陽さん
(俳優)

ハーフですが、人生初マラソンに挑戦しました。あまり走ることに自信がなかったのですが、これまでは敬遠していました。東北は、仕事やプライベートなどで縁があるので、少しでも力になればと参加しました。マラソンは、地元の人やボランティアの皆さんが声を掛けてくれ、東北の食材を食べたり飲んだりしながらだったので、本当に楽しかったです。長沼の景色や沿道の温かい声援が力となり、完走できました。初めて走ったのが登米で良かったです。

このイベントは、走らずに応援するのも楽しみ方の一つ。みんなが、つながる感じはとてもすてきです。祭りは、伝統を継承したものが多くです。しかしこれは、皆さんが新たに作り上げたもの。何十回と続き、この地の伝統になってほしいです。

Furuuta Atsuya



アスリートアンバサダー
古田敦也さん
(野球解説者)

震災復興のため、東北だけでなく日本中から人を集め意味のある大会にしたいという主催者の熱い思いに賛同し、初回から参加しています。

このイベントは、東北のグルメや日本酒がたくさんあり、走らない人も楽しめ、笑顔の多いマラソンだと感じています。これだけ東北の歳が集まったら、少しずつ全部飲んでみたいですね。

今の時代、東京にいても地方のものを食われます。でも、その地方に行って食べると格別なんです。地方へ来る良さは地元の人たちと出会うこと。土地の人たちと交流することで、地域の文化を感じることができます。こういったイベントは、イベントだけではなく、地域の風土と人の魅力に触れられる貴重な機会だと思います。

盛会裏に終わったこのイベント。これだけの規模のイベントは、市内だけでなく県下有数のもの。スポーツと食に遊びが絡むという珍しさ、そしてそこに並ぶもの全てが一級品である企画の良さ。そして、企画運営に当たり、市内だけでなく、全国的に人、企業や各種団体が、有機的に絡み合ったところに成功の秘密が隠されているのではないのでしょうか。

一般的に、市内で開催されるイベントは、市民、市内企業や団体などの内だけの「協働」となります。しかし、今回は市内だけではなく、市外の人、企業や団体が関係しての実施。これまでのイメージよりスケールの大きい協働の形になります。

イベントの成功という一つの目標に対して、目標を共有し、互いの特性を生かし協力。そして活動した結果が成功につながっています。昨年実施された1回目のマラソン&風土博覧会のランナーアンケートで、実に97%の人が「満足した」と回答しています。前回より多くの参加者や来場者が集まったことを考えれば、今回も同様の満足度になると予想されます。

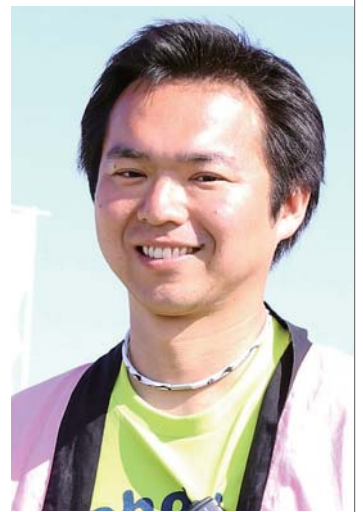
「協働」は英語で「コラボレーション」と訳されます。市内外の人、企業や団体のコラボレーションの結晶が、成功に導いた要因の一つです。

新たな10年に向けて新たな一歩を

既成の枠にとらわれることなく
新たな時代をつくっていく
主役はこのまちに関わる全ての人たち

Last
創
Create

Interview 仕掛け人に聞く



東北風土マラソン & フェスティバル副実行委員長
発起人会代表
Takashi・Takekawa
竹川隆司さん

Profile

1977年生まれ 神奈川県横須賀市出身
国際基督教大学卒業後、野村証券に入社。
支店営業などを経て、米ハーバードビジ
ネススクールでMBAを取得し、ロンドン
法人に赴任。2008年にベンチャー企業経
営に加わった後、2011年に朝日ネットに
入社。米国子会社を設立し、大学向け授
業支援システムを提供。2013年に同社を
退社。現在は、IMPACT Foundation Japan
で起業家育成プロジェクトを進めている

このイベントは、東北の復興支援を目的に開催しました。平成23年3月11日。当時、ニューヨークで仕事をしていた。悲惨な状況が報道され、どこに行っても日本人というだけで心配されました。

そのような中、日本人として自分にできることは何かと考えていました。自分らしさを生かしたいと考え、浮かんだのがマラソンです。部活で陸上をやっていたわけではなく、健康管理の一環で社会人になってから始めました。趣味のレベルですけれどね。

海外赴任中、ボストンやロンドンマラソンなどに出たのですが、中でも一番楽しかったのが、フランスのメドックマラソン。パスタを食べて、ワインを飲んで、仮装して走り、地域の人たちと交流する。競技にはない楽しさを感じました。いつか自分で開催できたらと頭の片隅にあったんですよ。

よそ者の私が登米市を選んだのは、被災3県の中間にあり、沿岸部への中間支援をしていたこと、登米市に縁がある団体とつながりがあったからです。当時、登米市に視察に来て感じたのは、メドックに負けたとしても劣らない魅力があったこと。のどかな雰囲気、おいしい食事や日本酒、条件は全てそろっていました。即決でした。

開催に当たっては、本来に多くの人、企業や団体に協力いただきました。フルマラソンのノウハウのない私たちと地元の人たちでは到底無理でした。そこで、スポーツメーカーの僚アシックスさんに支援してもらいました。新たなことを始めるときには、外部の力が必要になります。自分たちにできないことは必ずありますから。大手企業だからといってあきらめる必要はありません。しっかりと企画と展望、そして熱意があれば相手も分かってくれます。

また、自分の企画に固執はしませんでした。関係者からの意見をどんどん取り入れました。自分の企画を成功させたいのではなく、目的を達成させたいからです。今年も昨年の反省点を踏まえて、イベントや協力を体制などをいくつか見直しています。子どもたちが楽しめるスペースを増やしたり、地元のスーツを増やしたり。このイベントは何回か開催して終わらせる気はありません。この地のものとして根付かせたいと考えています。登米市を日本のメドックにしたいと思っています。

地域に密着したものにするには、より地域の人たちに関わってもらわなければなりません。前回、エイドステーションのリーダーは、全員市外から連れて来ましたが、今年には地元の人たちにお願いしました。

昨年、今年と成功で終えた「東北風土マラソン&フェスティバル」。イベント成功の鍵はいくつか上げられます。一つ目は、企画を柔軟に変化させたことです。竹川氏は、自分の企画にこだわることなく、良いものを取り入れました。自分たちができないものは、大手企業の意見や協力なども受けて変化させています。

二つ目は多くの形の「協働」を取り入れたことです。これまで、協働は市民と行政でするものという意識がありました。しかし、今回のイベントでは、市内外問わず多くの人、企業や団体などが有機的に絡み合うスケールの大きな協働の形でした。

私たちもこれまでの枠にとらわれることなく、さまざまなカタチを考えて取り組んでいく必要があるのではないのでしょうか。まちづくりに即効薬はありません。それぞれの地道な努力が未来につながります。合併から10周年を迎えた本市。これからも、活力と魅力にあふれ、夢や希望の持てるまちづくりを目標に進んでいきます。そしてその主役は、登米市に関わる全ての人たちなのです。

ゴール 新たな10年に向けて

東北マラソン & フェスティバル

三菱商事 ORBIS ROHTO アミノバイリュー アクサダイレクト 信濃の国
マラソン
絆プロジェクト 三井物産 三菱商事
PASSPORT docomo

まちづくりは、スタートとゴールの繰り返し
目標というゴールにたどり着けば
また新たな目標に向けてスタートを切る

登米市もまた、新たな10年に向けて
夢と希望というゼッケンと
新たなまちづくりのカタチというシューズを履き
スタートの合図を待っている
新たなゴールを目指して



次代に残したい逸品

観音寺セリの収穫を体験

本市の伝統的な野菜の一つ「観音寺セリ」。この貴重な野菜の収穫を体験しようと4月26日、迫町北方観音寺の木村壽さん所有のセリ田に、市内外の若者6人が訪れました。

当日は、すがすがしい青空が広がる収穫日和。仙台市から参加した千葉ゆかさんは「ぬかるみに足が取られて、収穫は大変でした。ほかのまちでセリを収穫したときは、地盤が乾いていて楽でした。同じセリでも全然違いますね。甘くておいしくここにしかない貴重なものなので、オーナー制度などで休耕地を利用するなど、耕作地が増やせれば」と話していました。



ぬかるみの中、悪戦苦闘しながらの収穫作業。慣れない作業に、田に尻もちをついた人もいました

災害時に電力を供給

とめ自然エと協定を締結

災害時における太陽光発電による電力の提供に関する協定式は4月27日、市役所で開かれました。

今回、市と協定を締結したのは、合同会社とめ自然エネルギーで、地震、風水害やその他の災害が発生し停電した場合、市の要請に基づき太陽光発電設備から電力を使用できるものとなっています。

締結式では布施孝尚市長と濱田総一郎代表社員が協定書に署名。布施市長は「東日本大震災時、市内では1週間ほど電力供給が停止し、日常生活に支障をきたした。今回、協定を締結することで市民の安心安全の一助となった」と式辞を述べました。



電力提供の災害時応援協定を結んだ濱田代表社員（右）と布施市長は、がっちり握手を交わしました

地域防災拠点が完成

市消防署東出張所が開所

老朽化により新築工事を進めていた市消防署東出張所が完成。開所式は4月30日、同所で開かれ、市や地域住民など関係者ら約60人が出席し完成を祝いました。

東和町錦織小童子地内に完成した新庁舎は、鉄骨一部木造平屋建てで床面積は497.20平方メートル。事業費は2億4640万円です。東和町と中田町を管轄し、署員15人が交代で勤務に当たります。

東和町区長会長の佐藤勝衛さんは「これまでの出張所より、有事により早く到着できる範囲が広がり安心できる」と話していました。



完成した新庁舎前で関係者がテープカットし、完成を祝いました

地域づくり強化する

集落支援員に委嘱状交付

平成 27 年度市集落支援員委嘱状交付式は 5 月 1 日、市役所で開かれ、13 地域の集落支援員に委嘱状を交付しました。

集落支援員は、総務省が 2008 年に導入した制度で、地域づくりを主体的に担うコミュニティ組織の基盤強化を図るために設置。より活力ある地域づくりに向けて、その活躍が期待されています。

米川地域振興会の及川浩友さんは「どこの地域もそれぞれの良さがある。後の世代にも伝えられるよう、地域の皆さんの声を聞きながら頑張りたい」と抱負を語っていました。



委嘱状交付式後には、オリエンテーションが開かれ、今後の活動について確認しました

心に寄り添うマンガ

15周年記念 特別企画展

石ノ森章太郎ふるさと記念館で 4 月 11 日から開館 15 周年記念特別企画展として「鉄拳のパラパラマンガの世界展」が開かれています。お笑いタレントの鉄拳さんが、手描きで執筆しているパラパラマンガ。作品は、インターネットで動画配信されるなど、現在世界から注目されています。

5 月 2 日、仙台市から家族で訪れた小林直樹さんは「一枚一枚手書きであることもすごい、ストーリーがすばらしい。人として大切にしなければならない部分が描かれている。胸がぎゅっとつかまれる」と話していました。企画展は 7 月 5 日まで開かれています。



特別企画展には県内外から多数の人が訪れていました。奥のブースでは、動画も上映しています

市民感覚生かす形式

庁舎建設市民会議を開催

第 5 回登米市新庁舎建設市民会議は 5 月 8 日、市役所南方庁舎で開かれ、委員の自主的な運営で「求められる市役所庁舎」について話し合いました。

これまでは、通常の会議形式で進めていましたが、より多く有効な意見を出せるよう、テーマを決めて発言し合うワークショップ形式を取り入れました。

熊谷由紀委員は「これまで、市民感覚を生かした意見が出にくかったことから、形式を変えました。自分たちの意見が出しやすく、他の意見も参考にでき有効な手法」と語っていました。今後は会議の開催周期を短くし、委員が主体となり意見を煮詰めていきます。



より活発に参加者の意見を引き出しやすいワークショップ形式。会議は、堅苦しくなく自由な雰囲気が進められました

カラカラで 蛇口に飛び込む 僕の口

Information
01



毎年6月1日から7日まで、全国一斉に水道週間が展開されます。市では「水」「水道」への理解と関心を深め、きれいな水と美しい自然環境を守るため、下記の行事の参加者を募集します。

事業など	内容	日時・場所	対象・人数	応募・問い合わせ
きれいな水を守るために「北上川クリーン作戦」	市管工事協同組合や地域の皆さんなどと、河川の清掃活動	6月4日⑩午後3時～午後4時30分 ※雨天中止 登米大橋から下り松取水塔まで	制限なし	水道事業所水道施設課 ☎0220(52)3312
身近なボランティア「献血」	水道週間に合わせ献血	6月5日⑩午前10時～午前11時45分、午後1時～午後4時30分 登米市管工事協同組合駐車場	制限なし	登米市管工事協同組合 ☎0220(52)3911
大河の原点を見に行こう「北上川源流見学会」	水道水の元になる北上川の源流に触れ、水の大切さと水道への理解を深める	7月12日⑩ 午前7時30分出発 岩手県岩手町「弓弭の泉」 「旧松尾鉱山新中和処理施設」	小学生以上(小学生は保護者同伴) 【募集人数】40人 【参加費】2千円(昼食代込み) ※応募者多数の場合は、抽選となります	はがきに①郵便番号・住所②氏名(参加者全員分)③年齢④電話番号⑤「北上川源流見学会参加希望」と記入の上応募 ※1枚のはがきで5人まで応募可能 【応募締め切り】6月10日⑩必着 水道事業所水道管理課 〒987-0702 登米市登米町寺池目子待井381-1 ☎0220(52)3313

感じよう大切な水
「水道作品コンテスト」



水資源の大切さについて多くの皆さんに感じてもらうため、水道に関する作品を募集します。

【募集作品】①標語②作文③
④習字

【対象】①制限なし②③小・
中学生④小学生

【題材】①②③水道に関する
もの④3年生まで「みず」、
4年生以上「水道週間」

【規格】①はがき1枚に1点
②小学1～3年⇨800字以
上、小学4～6年⇨1200
字以上、中学生⇨1600字
以上③画用紙4ツ切判(54
×38㌢)④半紙

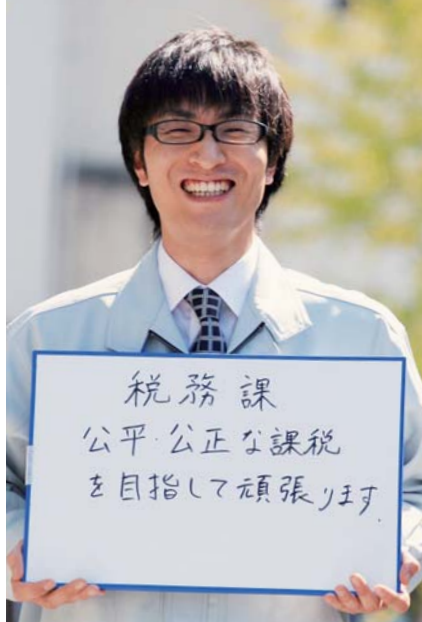
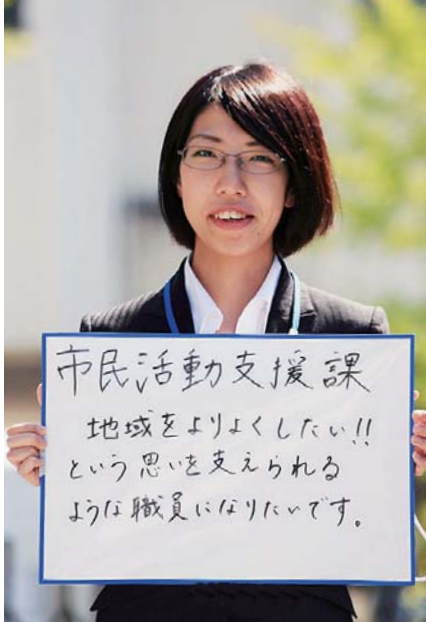
【応募締め切り】平成27年6
月10日(水)必着

【応募先・問い合わせ】水道
事業所水道管理課 〒987
10702 登米市登米町寺
池目子待井381番地1
☎0220(52)3313

市職員募集

このまちのためにできることがある

Information
02



■試験区分、職種、採用予定人員など

試験区分	職種	採用予定人員	受験資格
上級 (大学卒業程度)	行政	10人程度	昭和55年4月2日以降生まれの人
中級 (短期大学卒業程度)	幼稚園教諭 または保育士	3人程度	昭和59年4月2日以降生まれで、幼稚園教諭と保育士資格を持つ人(平成28年3月31日までに取得見込みも含む)
	土木	1人程度	昭和55年4月2日以降生まれで、土木施工管理技士、または測量士の資格を持つ人(受験申し込み時点で)

- ※ 採用予定人員は、現時点での予定で今後変更することがあります。
- ※ 初級(高校卒業程度)は、7月以降に募集する予定です。
- ※ 採用は、平成28年4月1日の予定です。

■受験申し込み 申込書と試験実施要綱は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで総務部人事課、または各総合支所窓口で平成27年6月1日(月)から配布します。試験実施要綱は、ホームページにも掲示します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用統一試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記した120円切手が貼ってある返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。

■受付期間 平成27年6月1日(月)～6月19日(金)
 ※申込受付は平日の午前8時30分から午後5時15分までとし、郵送の場合は受付期間中の消印のものに限ります。

■試験日程

	1次試験	2次試験
日時	7月26日(日)午前9時～	8月下旬または9月上旬予定
会場	佐沼中学校	1次試験合格者に通知します
試験内容	教養試験(2時間)、一般性格判断検査(20分)	1次試験合格者に通知します
合格発表	8月21日(金) 市役所迫庁舎前掲示板、市ホームページに受験番号を掲示し、合格者に郵送で通知します	9月11日(金) 市役所迫庁舎前掲示板、市ホームページに受験番号を掲示し、合格者に郵送で通知します

【申し込み・問い合わせ】

総務部人事課
(人事給与係)
〒987-0511
登米市迫町佐沼字
中江二丁目6番地1
☎0220(22)2145

Information
03

三陸道に新設の「道の駅」名称募集



「道の駅」イメージ図

三陸自動車道の(仮称)登米パーキングエリア(PA)に隣接して建設する「道の駅」の名称を募集します。募集する「道の駅」の名称は、登米市を全国にアピールし末永く愛され親しまれるものとし、採用された「道の駅」の名称は登米PAの名称としても使用される予定です。

登米PAは、三陸自動車道の登米東和インターチェンジ(IC)から(仮称)志津川IC側約2キロの場所(登米市東和町米谷字福平地内)に整備が進められています【図1】。

「道の駅」は平成28年度に建設、29年度に開設する計画。施設内には、特産品の販売コーナー、レストランやコンビニなどを併設する予定です。

【記入事項】①「道の駅」の名称(「道の駅○○○○○○(ふりがな)」)②名称の理由③郵便番号、住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥性別⑦電話番号

【応募方法】商工観光課または各総合支所に備え付けの応募申込書に必要事項を記入し、持参、郵送(当日消印有効)、ファクシミリ、電子メールのいずれかで提出してください。

電子メールの場合は、件名に「道の駅名称応募」と明記してください

【注意事項】①応募は一人1点②自作かつ未発表のもので、第三者が持つ著作権などの権利を侵害しないもの③著作権など一切の権利は登米市に帰属

【応募期限】平成27年6月17日(必着)

【選考】最優秀賞1点を名称の採用作品とし、優秀賞2作品を審査します。最優秀賞、優秀賞受賞者には副賞を贈呈します。※受賞作品が複数の場合は抽選となります

【応募先・問い合わせ】
産業経済部商工観光課
☎0220(34)2734

✉ syokokankko@city.tomeni.yagi.jp

Information
04

市公用車に広告を掲載しませんか



■広告掲載車両イメージ



平成27年8月から市公用車への広告掲載希望者を募集します。皆さんのお店や会社の走る広告塔として活用してみませんか。

【対象者】市内の事業所や事務所、店舗を持つ個人、法人

【広告掲載車両】三菱ミニキャブ2台(月平均走行距離約1500キロ)、年間稼働日数約250日)

【申込受付期間】平成27年5月25日(月)～6月26日(金)

【申し込み方法】申込書に必要事項を記入の上、郵送またはご持参ください(郵送の場合は「公用車広告掲載申し込み」と記載してください)

【申し込み・問い合わせ】
総務部総務課(財産係)
☎0220(22)2091

■広告内容

広告サイズ および掲載場所	掲載方法	掲載期間	広告掲載料
○1台につき3枠 縦30センチ×横50センチ を3枠(車両側面ドア、 車両後部に貼り付け) ※広告内容に「登米市有 料広告」の表示をする こと(サイズ縦3センチ×横 24センチ以上)	マグネットやラッピングフィルム、 カットの容易に剥がれる素材を 貼ります ※車体への直接塗装は できません	1年間 (平成27年 8月～平成 28年7月末)	1台当たり 4千円/月 (年額4万8千円) ※広告の製作 費、車両への貼 り付け、撤去費 用は広告主の負 担となります

※募集についての詳しい内容や必要書類などは、市ホームページをご覧ください

Information
05

10月から子ども医療費助成開始

平成27年10月1日から、乳幼児医療費助成の対象範囲を拡大し「子ども医療費助成」として実施します。

これまで、小学生未満は入・通院、小・中学生は入院を対象に助成していましたが「子ども医療費助成」では、所得制限を設けず入・通院ともに中学生までを対象に助成します。医療機関の窓口には「子ども医療費受給資格者証」を提示することで、医療費一部負担金が不要になります。申請が必要な人には、6月初旬に案内通知と登録申請書を送付しますので、忘れずに手続きしてください。

【申請が必要な人】小・中学生の保護者、小学生未満で乳幼児医療費を受給していない保護者

【申請が不要な人】現在、乳幼児医療費を受給している人（受給資格者証は期限まで使用できます）、生活保護を受けている人

【対象医療費】入・通院医療費の自己負担額

※入院時の食事療養費や保険対象外の治療代などは対象外となります

【問い合わせ】

市民生活部国保年金課
☎0220(58)2166

Information
07

児童手当・子育て給付金手続き忘れずに

【児童手当現況届】現況届は、児童手当の受給継続を決定する大切な手続きです。対象者には、個別に案内を送付しますので、受付期間中に必ず提出してください

【子育て世帯臨時特例給付金】児童手当現況届の裏面が給付金の申請書になっていますので、併せて申請してください。

公務員は、勤務先から配布された申請書で、平成27年5月31日に住民登録のある市区町村へ申請してください

【手続きに必要なもの】①現況届・給付金申請書②印鑑③受給者の健康

保険被保険者証の写し（厚生年金加入者だけ）

▼受給者または配偶者が、平成27年1月1日以降に登米市へ転入した場合は「平成27年度児童手当用所得証明書」が必要となります

【受付期間】
○現況届…6月1日から6月30日まで

○給付金申請…6月1日から10月31日まで

【問い合わせ】

福祉事務所子育て支援課（児童福祉係）
☎0220(58)5562

Information
06

市制施行10周年記念式典を開催

合併から10周年を迎えた本市。市民の皆さんと共に、これまでの歩みを振り返り、郷土愛を育み、さらなる発展・飛躍に向けた契機とするため、記念式典を開催します。市民歌の披露などを実施しますので、皆さんのご来場をお待ちしています。ただし、満席の場合には、入場を制限させていただきますことがあります。

【日時】平成27年6月6日(土) 午後

1時30分から

【場所】登米祝祭劇場 大ホール

【式典内容】①記念公演「米山丸山太鼓」②感謝状贈呈③映像上映「映像で振り返る登米市の10年」④市民歌披露（市内合唱団・指揮者・小山和彦氏（登米市市民歌制定委員会委員長）伴奏者・及川浩治氏（ピアニスト、登米市迫町出身）

【問い合わせ】総務部市長公室

☎0220(22)2090

Information
08

あの日を忘れず 防災訓練開催

本年度の市総合防災訓練は、中田町内自主防災組織の防災力向上を主に開催します。初動活動対応訓練のほか、一般参加者を対象とした消火訓練や応急救護訓練、指定避難所運営訓練などを実施します。そのほか、展示・体験コーナーもありますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

また、訓練の様子をH@!FM

（はっとエフエム）で生中継しますので、ぜひお聴きください。

【日時】平成27年6月7日(日) 午前9時～11時

【場所】市消防防災センター（駐車場は、登米祝祭劇場駐車場を利用ください）

【問い合わせ】

総務部防災課
☎0220(22)2130

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



迫川クリーンアップ大作戦!

4月12日

公益社団法人とめ青年会議所(柳川晃祐^{こうた}理事長)では「迫川クリーンアップ大作戦」と称し、鹿ヶ城大橋から佐沼大橋までの河川敷と堤防両側、およそ1.5^{km}を清掃しました。活動には青年会議所の会員とボランティアの20人が参加。河川敷の美化運動に汗を流しました。

柳川理事長は「観光やイベントで来られる皆さんをキレイな街でもてなしたい。また青年会議所の活動をもっと知ってもらえれば幸いです」と話していました。

風情ある教育資料館前庭にて

4月29日

市内の茶道の普及と登米町の歴史ある文化をより市民の皆さんに理解していただくことを目的に「とよま茶会」が登米町内の2カ所に茶席を設け開催されました。

この茶会は、平成元年から始まり、今年で27回目の開催。一つの限られた地域に「煎茶道」と「抹茶道」、二つの異なる流儀の社中さんがあるのは珍しく、二つのお茶席を一度に楽しめるので、毎年たくさんの方が訪れます。今年もお茶を楽しむ人々で賑わいました。

登米



東和



東和の地にアーチェリー再び

5月4日

東和総合運動公園で、4年ぶりにアーチェリー大会が開催。会場に集まった125人の選手が実力を競いました。東和総合運動公園は、アーチェリー競技会場としてこれまで多くの競技者を受け入れてきましたが、東日本大震災で被災し、利用できない状態でした。

市アーチェリー協会会長の小野寺寛一^{かんいち}さんは、閉会の挨拶で「再びこの東和の地に皆さんを招き大会を開催できたことに大変感激しています」と話していました。

新1年生にランドセルカバー

4月8日

中田町交通安全団体連絡協議会(佐々木勝治^{かつし}会長)では、小学校に入学したばかりの子どもたちを交通事故から守るため、毎年黄色いランドセルカバーを贈っています。今年も4月8日の入学式で、新1年生158人に贈られました。

宝江小学校(佐藤建雄^{たけお}校長)の入学式では、佐沼地区交通安全協会宝江支部(五十嵐孝也^{こうや}支部長)から新1年生(24人)代表の五十嵐龍誠君に手渡されました。龍誠君は「交通事故に気を付けて学校に通います」と誓いました。

中田



豊里



青空の下いろんな自然を発見 4月22日

豊里幼稚園 4歳児は園外保育で平筒沼へ出掛けました。当日の天気は快晴。昨年の園外保育は雨のため、バスでのドライブだけだったので、念願が叶っての実施となりました。

園児たちは青空の下、桜の花びらのじゅうたんのような平筒沼遊歩道を散歩。桜を眺めたり虫を探したりしながら歩き、栈橋も上手く渡ることができました。普段園では体験できない自然とのふれあいを楽しんだ1日でした。

強豪が大集結、白熱の一番 4月26日

東北地区高校招待相撲丸山大会(千葉敏彦大会長)が道の駅よねやま相撲場で開催されました。7回目となる今大会には、5県11校の強豪校が勢ぞろいし、どの取り組みも迫力あるものとなりました。

仙台から訪れた親子は「米山のチューリップに誘われ道の駅に立ち寄りましたが、まさか間近で相撲が見られるなんてうれしい偶然です。子どもたちも大喜びです」と満面の笑みで話していました。



米山

石越



2020年オリンピックを目指し 5月1日

市スポーツ少年団石越支部の入団式が、石越公民館多目的のホールを会場に開催されました。

石越支部は、ミニバスケット、中学校バスケット、サッカー、剣道、トランポリン、スポーツチャンバラ、野球、中学校野球と空手の9団体、128人の子どもが登録、約100人が参加しました。子どもたちは、自分ができないことにチャレンジし能力を伸ばす、体を鍛えると心も鍛えられるなど、指導員の話真剣に聞いていました。

満開の桜並木トンネルに感動 4月18～19日

南方地区恒例の「みなみかた千本桜まつり」は2日間にわたり開催。今年は数日前からの陽気で並木の桜は一気に開花。数日にわたり満開の花を咲かせて、訪れた人たちの目を楽しませました。桜並木の堤防を走り車から眺めたり徒歩で写真に撮ったりと、訪れた人たちは思い思い桜を楽しみました。

イベントは老人保健施設「翔裕園」を主会場に開催。地区住民による歌などの披露で楽しい祭りになりました。



南方

津山



寸劇で学ぶ振り込め詐欺防止 4月20日

津山町老人クラブ連合会代議員総会が津山老人福祉センターで開催されました。総会では、津山地区防犯指導隊員、登米警察署の柳津・横山両駐在所長が「振り込め詐欺被害防止」を呼びかける寸劇を披露。警察官や銀行関係者を名乗る者から通帳などをだまし取られるという内容で、その実態を分かりやすく演じました。その後、防犯指導隊員から振り込め詐欺の注意点などの説明があり、参加者は振り込め詐欺被害防止の理解を深めました。

一般向け

PICKUP_04 北上川流域の学べる年表
宮城県北部・旧仙台領北部編



佐藤 勝義／著
豊里町出身の著者が5年の歳月を費やして遂に刊行。宮城県北部地域の歴史を一冊にまとめた貴重資料です。

PICKUP_05 かんたん、楽しい！
高齢者の手工芸レクリエーション12か月



高齢者アクティビティ開発センター／監修
季節の彩りや製作を楽しむためのヒントが盛りだくさん♪作ってみたくなる作品が満載です！

PICKUP_06 すてきな花冠の作り方



フローリスト編集部／編
花の魅力を多彩なアレンジフラワーに。作る人にも、着ける人にも幸せを運んでくれそうです。

子ども向け

PICKUP_01 りんごちゃんと、おひさまの森のなかまたち①②



太田 知子／作
あいさつや社会のルールなどをりんごちゃんと森の動物たちが優しく教えてください。心豊かに生きるために☆

PICKUP_02 しんかんせんいま⇒むかしE7系から0系まで



持田 昭俊／文・写真
新幹線の歴史の中で登場した歴代の車両を、最高時速や特長とともに紹介。後ろからも読める写真絵本。

PICKUP_03 はみがきれいしゅしゅぱつしんこう！



くぼ まちこ／著
はみがきがきらいなたっくんの前にやってきたのは…!? しゅっしゅっしゅっ…楽しくはみがきませんか。

●Library Topics

みんなの図書館

～利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします～



石丸 さゆり さん、 璃桜ちゃん(5歳)
迫町・下舟丁

璃桜ちゃんは本が大好き。動物などの本が特に好きで借りる本はいつも自分で選びます。絵本はいつもお母さんが読んでくれます。仮面ライダーが好きという元気いっぱいな璃桜ちゃんですが絵本を読んでもらうときはお兄ちゃん(優星くん7歳)と一緒に大人しく夢中になって聞いています。



INFORMATION

～おはなし会☆赤ちゃんおはなし会～

迫図書館では、図書館ボランティアによるおはなし会を開催しています。対象は、赤ちゃんおはなし会は0～3歳、おはなし会は幼児～小学校低学年です。大型絵本、紙芝居、手遊び、わらべうたなど内容が盛りだくさん！家族みんなで楽しめますのでお気軽においでください。詳しい日程については、迫図書館またはホームページでご確認ください。



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開館)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください
- 問い合わせ 迫図書館 ☎22-9820
登米図書館 ☎52-5330
中田図書室 ☎34-8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

Health

ぼくわたしむし歯ないんだよ

Monthly Hot Communication

3月11日までの3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち
むし歯がなかった子は、市内9地区で88人中64人でした



梶原 美咲ちゃん
(迫町横丁)



太田 真絆くん
(迫町中江)



及川 結仁くん
(迫町坂戸)



及川 一七ちゃん
(迫町小友)



池田 陽向くん
(迫町山の内)



阿部 滉大くん
(迫町仮屋)



阿部 空斗くん
(迫町大網南)



浅野 乃愛ちゃん
(迫町錦東)



千葉 直輝くん
(迫町上沢)



鈴木 濃ちゃん
(迫町下舟丁)



鈴木 利琉愛ちゃん
(迫町萩洗)



鈴木 莉愛ちゃん
(迫町下舟丁)



佐藤 蒼空くん
(迫町鉄砲丁)



佐久田 琉生くん
(迫町八幡)



西條 斗真くん
(迫町八幡)



木村 龍斗くん
(迫町光ヶ丘東)



佐藤 煌晟くん
(東和町米谷6区)



小野寺 湊豊くん
(東和町米川3区)



千葉 咲希ちゃん
(登米町前舟橋)



大野 陸くん
(登米町日野渡)



伊藤 佑隼くん
(登米町新町)



吉田 羽那ちゃん
(迫町萩洗)



星 一颯くん
(迫町鉄砲丁)



千葉 莉希ちゃん
(迫町中江)



菊地 風海ちゃん
(中田町南加賀野)



加藤 夢奈ちゃん
(中田町本町畑中)



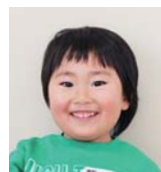
小野寺 泉水ちゃん
(中田町蓬田)



江畑 柚希ちゃん
(中田町上沼新田)



岩淵 尊くん
(中田町新小路)



山田 七緒くん
(東和町錦織1区)



須藤 早彩ちゃん
(東和町米川8区)



佐藤 妃茉莉ちゃん
(東和町米谷1区)



千葉 柚依那ちゃん
(中田町野元)



橋 広晟くん
(中田町川面)



高倉 麻衣ちゃん
(中田町東)



主藤 愛結ちゃん
(中田町神畑)



清水 柚希ちゃん
(中田町南加賀野)



佐藤 翔琉くん
(中田町十文字)



佐藤 明希ちゃん
(中田町長崎)



佐藤 碧海ちゃん
(中田町加賀野二)



小早谷 心愛ちゃん
(豊里町新町)



菅野 優哉くん
(豊里町上町)



阿部 結愛ちゃん
(豊里町上町)



阿部 夏希ちゃん
(豊里町浦軒)



武藤 花歩ちゃん
(中田町石森長根)



堀内 美空ちゃん
(中田町大柳)



野家 莉央ちゃん
(中田町本町畑中)



千葉 遼太くん
(中田町川面)



千田 脩矢くん
(石越町第四)



阿部 華奈ちゃん
(石越町第十一)



菅原 健太くん
(米山町狐崎)



後藤 叶羽くん
(米山町山吉田)



小澤 乃碧ちゃん
(米山町斎藤)



大内 咲希ちゃん
(米山町今泉)



千葉 一瑠ちゃん
(豊里町新町)



佐藤 瑠愛ちゃん
(豊里町下町)



白石 瑛南ちゃん
(津山町本町一丁目)



長倉 叶歩ちゃん
(南方町北本郷)



田口 蓮くん
(南方町大岳)



鈴木 奏ちゃん
(南方町柳沢)



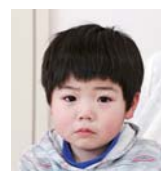
亀井 愛心ちゃん
(南方町原)



三浦 伶実ちゃん
(石越町声倉)



三浦 百夏ちゃん
(石越町声倉)



千葉 大暉くん
(石越町駅前)

佐々木茜さん(24)

ささき・あかね
中田町・新橋

- ★身長と血液型 159㎝でO型です。
- ★現在は みやぎ登米農業協同組合新田支店で働いています。入組6年目で、現在は金融窓口の仕事をしています。金融窓口は昨年からで優しい先輩たちに毎日助けてもらっています。仕事では常に丁寧で笑顔の接客を心掛けています。
- ★自分の性格 人からは真面目と言われます。自分では考えすぎてしまっていると思いますが…。でもおちょこちょいの一面もあります(笑)。
- ★休日は 仙台に買い物に行ったり、映画を観たりしています。ウォーキングやヨガもします。
- ★趣味は ジムでのウォーキングとヨガです。汗をかくのが気持ちいいので体を動かすことが好きです。
- ★理想の男性像 人として尊敬できる人。仕事でも趣味でも何かを頑張っている人。子どもは3人欲しいので、26歳までには結婚したいですね。
- ★今やってみたいこと バイクを買ってツーリングに行きたいです。普通自動二輪の免許があるので、いずれは大型自動二輪の免許も取りたいです。
- ★登米市について一言 市内には出産できる病院、小児科が少ないので、安心して子どもを産んで育てられるまちをつくってほしいですね。



～「わが家のアイドル」では、3歳までの子どもたちを募集しています～<応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)⑧写真データを添付し応募してください<応募先>総務部市長公室広報広聴係 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

加藤晴香さん

かとう・はるか 登米小4年
登米町・峯畑

私の将来の夢は、ペットショップの店員になることです。

私は、動物が大好きです。特に犬が好きで、家で柴犬を飼っています。大好きな動物と触れ合える仕事に就いて、かわいい動物たちの世話ができたらいいなと思います。

この夢がかなうように、家で飼っている犬の世話を頑張っています。これから、もっともっとたくさんの動物について勉強していきたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



るき
柴崎 琉希くん(1カ月)
平成27年4月13日生まれ
迫町・江合
竜太郎さんの長男

我が家の第2子。
将来は、元気で明るく活発にお友達をいっぱい作ってね。

毎日お兄ちゃんたちに負けないくらい元気に遊ぶ光哉です。これからも、愉快的我が家のアイドルでいてください。



こうや
飯塚 光哉くん(2歳)
平成25年5月1日生まれ
迫町・赤沼
崇治さんの四男

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication



須藤 たいいち 岱一さん (87歳)
ひろ 啓さん (81歳)
登米町・前小路
昭和30年4月入籍

何でも話すことが円満のコツ

★結婚当時の思い出は

【岱一】父親同士の仕事(大工と表具屋)の関係で親が決めた結婚だね。

【啓】結婚して5年はおじいさんの仕事で仙台で暮らしてて。こっちに帰ってきたのは息子が生まれてから。長男だからね。昭和34、35年頃だったけど、その頃はこっちに来ても仕事がなくて大変だったね。

★印象深い出来事は

【岱一】戦争中は三重県の海軍航空隊、いわゆる特攻隊にいてね。これまで戦友と「戦友会」で全国いろんなところに二人一緒に旅行に行ったね。【啓】いろんなところに連れて

いってもらって、おしゃべりして楽しかったね。

★現在の楽しみは

【岱一】毎日の晩酌。日本酒一合365日飲んでっから。これが健康の元!

【啓】お茶のみと年1回の旅行。3夫婦で旅行してんの。青森とか新潟とか。去年は鬼怒川に行ったね。毎月積み立てもしてるから(笑)。

★夫婦円満のコツは

【二人】何でも話すこと。家族でもね。あとはお互いの悪口を言うことぐらい(笑)。

★やりたいこと

【二人】やりたいことはいっぱいあるよ。だけど体の不調もあって実現できていないね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

なお一層深まるふるさとの絆

このたび「広報とめ」がリニューアルされ、私もふるさと会メンバーが投稿する機会をいただき大変光栄に思います。これから、疎遠だったふるさととの絆も深まることと期待しています。過去にも「ふるさととは遠きにありて」と題し、平成元年9月から平成12年2月まで投稿しました。投稿者数は約125人。当時の皆さんの内容を拝見すると、仙北鉄道、鹿ヶ城、田園風景、幼い頃の遊びなどがよく書かれています。

横川 祐喜さん (83歳) (旧姓 門田)

登米市在京町人会連絡協議会副会長、東京迫会会長、迫町出身



会館で、同年11月30日に第1回総会懇親会が電通生協会館で盛大に開催されました。創立30周年の節目の年に当たる本年、11月1日(日)に開催する総会懇親会は思い出に残るものになりたいと役員一同頑張っています。

平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」。早いもので4年が過ぎました。復興復旧も順調に進んでいることとご察しします。市長を始め市職員、そして市民の皆さんのご尽力に敬意を表すとともに、災害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。

最近、地方行政に対する国からの指示が多く一段と難しい対応が迫られ「地方創生」などの対応に苦慮していることと思えます。国会では「地方創生三法案」の審議に入りました。職員の方々にはなお一層のご研さんを積み重ね、来る法案成立後は速やかに提言できるように期待したいものです。

交通網の発達によりふるさとへの訪問は容易となりました。また、広報などを通じて田舎との距離が近く感じます。私たちは、常に登米市発展を願っています。市発展のため微力ではありますが今後も協力していきたいと思えます。

おらほの道の駅

道の駅津山 「もくもくランド」



木の香りあふれる 緑のテーマパーク



佐藤賢津雄駅長(右)と職員の皆様

今月は、津山町横山にある、道の駅津山「もくもくランド」の佐藤駅長にお話を伺いました。

Q 道の駅津山の特徴やお勧めなものを教えてください

津山町は、面積の82%が山

林の林業の町です。「クラブトシヨップもくもくハウス」では津山町の杉材を利用した「杉矢木工品」や、ケヤキなどで作られたおもちゃや器などの木工品が多数並んでいます。どれも木の温かさを感じられるものばかりでプレゼントにも最適です。

敷地内にある「木の遊具と芝生の広場」には、木で作られた大型遊具があり、その中でもすべり台は子どもたちに大人気です。芝生では寝そべったり、散歩したりでき、大人から子どもまで楽しめます。休日にはたくさん家族連れで賑わっています。

Q 今の季節、お勧めの農産物を教えてください

春先からはタラの芽やシドケ、フキノなどの山菜が店頭で置かれています。また、ミネラルを含んだ伏流水で育ったワサビはここならでの逸品です。ワサビを使った漬物やアイスも人気です。ぜひ一度ご賞味ください。



ワサビ生産・加工者 阿部きつよさん



人気の『わさびアイス』

【問い合わせ】道の駅津山「もくもくランド」

☎0225(69)2341

まちの文芸

短歌

作品募集!

●7月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、6月1日までご応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。●応募者多数の場合選考して掲載します。

桜散り自転車こぐ背の逞しく
我が送迎のわずかなりかと

新緑の風薫りくる露天風呂
娘の姑と肩まで浸りぬ

紫の色を抱きて芽吹きいる
シラネアオイの庭に憩えり

五月晴れ満開となり花みずき
友と二人でお花見をする

戦より還りて過ぎし七十年
ひたすら励み歌を読む日々

相澤 志子
(東和)

酒井 良子
(中田)

熊谷夕へ子
(中田)

小野寺典子
(中田)

千葉 源治
(中田)

何事も一生懸命やるのだが
老の力は五分の一なり

お握りをころつとひとつ風呂敷に
麦踏みし畑も道路となりぬ

我が町も桜の開花ヒカビカの
入学生を親は見送る

朝四時の勤務に耐えて初給料
祖母に小遣い刺身も添えて

遠き日の君肩触の中川を
行けば弥勒に海霧の春

折居由紀子
(米山)

水野トヨコ
(米山)

佐藤ヒサコ
(米山)

佐藤よしの
(石越)

菅野 郭公
(津山)

応募総数 16 作品

健康

節目に歯周病疾患検診 口の中の元気を確認



本年度節目を迎える年代の皆さんを対象に、歯周病疾患検診を実施します。

【対象者】 31歳（昭和59年4月1日）～同60年3月31日生まれ、40歳（昭和50年4月1日）～同51年3月31日生まれ、50歳（昭和40年4月1日）～同

41年3月31日生まれ）、60歳（昭和30年4月1日）～同31年3月31日生まれ）、70歳（昭和20年4月1日）～同21年3月31日生まれ）で、対象者には個別に通知書を送付します。

【受診期間】 平成27年6月1日から11月30日まで

【受診方法】 市内歯科医院での個別受診となります。

むし歯キャンペーン 市民公開講座を開催

市歯科医師会では、毎年むし歯予防青空キャンペーンを実施しています。本年度は、歯周病、寝たきり予防もテーマに加えて「市民公開講座」を開催します。講座には、(公財)登米文化振興財団理事の山田悦且氏を迎え「これが登米市の生きる道」をテーマに講演いただきます。

【日時】 平成27年6月13日(土) 午後3時

【場所】 ホテルニューグランド ヴィア

【費用】 無料

【問い合わせ】 津山歯科診療所
☎0225(68)3244

みんなで歩こう メイヤーズウォーク開催

今回で3回目となるメイヤーズウォークは、米山町平筒沼を会場に開催します。布施市長と市健康大使のはっちゃんも一緒に歩きますので、皆さんぜひご参加ください。

【日時】 平成27年6月20日(土) 午前10時

【場所】 平筒沼ふれあい公園 (集合場所は、平筒沼 youyou 館入口駐車場)

【申込方法】 電話、またはメー

6月の献血日程

① 5日(金)

- ▶市消防防災センター 9:30～11:30
- ▶登米市管工事業協同組合 10:00～11:45 13:00～16:30

② 6日(土)

- ▶イオンタウン佐沼 10:00～11:45 13:00～16:30
- ※骨髄バンク登録を受け付け

③ 13日(土)

- ▶三愛ロジスティックス株 迫営業所 10:00～11:30
- ▶株ヨークベニマル佐沼店 13:00～16:30

※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市ホームページをご覧ください。下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
☎0220(58)2116

登米いのち ホットテレホン

はなそう とめ
☎0120(870)108
(登米市民専用)

登米いのちホットテレホンは…
 ○24時間いつでもかけられます。
 ○名前を名乗る必要はありません。
 ○電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人たちです。
 ○固定電話のほか、携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

子ども夜間安心コール

- 電話番号 #8000 (プッシュ回線の固定電話、携帯電話から) ☎022(212)9390 (プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
- 相談時間 毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)。
☎0229(24)2267

6月のこころの相談	
日	場所・受付時間・担当
1月	津山ふれあいセンター 13:30～15:30 ☎0225(68)3114 精神科医師
10日	豊里公民館 13:30～15:30 ☎0225(76)4113 カウンセラー
11日	迫保健センター 13:30～15:30 ☎0220(22)5554 精神科医師
12日	東和総合支所 13:30～15:30 ☎0220(53)4113 臨床心理士
16日	石越総合支所 13:30～15:30 ☎0228(34)2113 精神科医師
精神科医師などが相談に応じます(要予約)。不明な点は、各総合支所市民課に、南方地区の皆さんは、健康推進課にお問い合わせください。	

ルで、氏名・性別・年齢・電話番号をお知らせください



【締め切り】 平成27年6月18日(木)

【内容】 ①市長と市健康大使はっちゃん、富士山の高さと同じ一周3776円を一緒にウォーキングします②最後まで歩いた人に、完歩賞を授与します③閉会式で、じゃんけん大会を開催し、勝ち抜いた10人に記念品をプレゼントします

【その他】 運動できる服装でご参加ください。タオルや飲み物は各自で準備となります。雨天時は中止とします

「知ることから始めませんか」

市では、こころの健康を大切に
 切にする人の輪を広げなが
 ら、互いに支え合えるまちを
 目指していくため「心の元気
 サポーター養成講座」を開催
 します。最近増えている「こ
 ころの病気」を知ることから
 始めてみませんか。ぜひご参
 加ください。

【場所】市役所南方庁舎
 【対象者】心の健康づくりを

応援したい人(先着20人)
 【申し込み方法】電話、また
 はメールで氏名・性別・電話
 番号をお知らせください
 【申込期限】平成27年6月5
 日(金)
 【その他】以前、精神保健入
 門講座と精神保健中級講座こ
 ころのセミナーを受講、修了
 した人は申し込みませんので
 ご了承ください

■心の元気サポーター養成講座の日時と内容

回	開催日	内容
1	6月15日(月) 午後1時30分 ～午後3時30分	▶開講式 ▶講話「こころの病気を知ろう」 講師＝精神科医師
2	6月24日(水) 午後1時30分 ～午後3時30分	▶講話「気持ちを大切に伝えよう」 講師＝心理カウンセラー
3	7月1日(水) 午後1時30分 ～午後3時30分	▶講話「こころにやさしいコミュニケーション ～傾聴入門編～」 講師＝精神保健福祉士
4	7月10日(金) 午後1時30分 ～午後3時30分	▶講話、実技「こころにやさしいコミュニケー ション～傾聴実践編～」 講師＝傾聴活動実践者
5	7月17日(金) 午後1時30分 ～午後3時30分	▶活動の紹介(市内傾聴自主グループ) ▶閉講式(4回以上参加した人に修了証を交付しま す)

【アルコール依存症の家族教室を開催します】

アルコール依存症は、飲酒のコントロールが難し
 くなり、本人が心身を病むだけでなく、身近にいる
 家族の心も巻き込んでいく病気です。

この教室は、家族が病気の治療や飲酒による問題
 行動への対応について、他の家族と共に学んでいき
 ます。

【対象者】飲酒の問題で悩んでいる、アルコール依存症
 について知りたい家族

【場所】登米保健所(2階相談室)

【相談員】東北会病院 大和田誠子氏

【時間】午後1時30分～3時30分

【申し込み・問い合わせ】

登米保健所(母子・障害班)

☎0220(22)6118

※受付時間は午前8時30分～午後5時15分。

※事前予約が必要で、相談は無料です。

■アルコール依存症家族教室の日時と内容

回	日程	内容
1	6月2日(火)	ミーティング 講話「家族の対応の仕方」
2	7月7日(火)	ミーティング
3	8月4日(火)	ミーティング 講話「アルコール依存症という病気」
4	9月1日(火)	ミーティング 講話「子どもへの影響」
5	10月6日(火)	ミーティング
6	11月10日(火)	ミーティング 講話「なぜアルコール依存症になったか」
7	12月1日(火)	ミーティング 講話「家族は自分を治す」
8	1月5日(火)	ミーティング 講話「連鎖を断ち切る」
9	2月2日(火)	ミーティング

6月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医	◎診療時間 9:00～17:00
7日(日)	市立豊里病院(豊里町) ☎0225(76)2023	市立豊里病院歯科(豊里町) ☎0225(76)2023	【休日急患当番医】 ◎休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)
14日(日)	おおたおたにクリニック(中田町) ☎0220(35)1161	安藤歯科医院(迫町) ☎0220(22)0811	◎第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
21日(日)	八木小児科医院(迫町) ☎0220(22)2566	中田歯科診療所(中田町) ☎0220(34)4148	【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
28日(日)	市立登米診療所(登米町) ☎0220(52)2175	王歯科医院(南方町) ☎0220(58)2722	※月～金曜日(休日を除く) 【歯科休日当番医】 【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116 ※当番医は、各医療機関に確認の上、受診ください。

情報場

広報 Information

お知らせ

「ご利用ください」 「空き家情報バンク」

市内にある賃貸や売却可能な空き家の情報を募集しています。提供された物件情報は、市の「空き家情報バンク」へ登録後、空き家利用希望者へ情報提供します。物件情報の提供希望者および利用希望者はお問い合わせください。

①登録物件が必ず売買、賃貸借できるとは限りません②市は、登録された物件情報の紹介や必要な連絡調整などはしますが、当事者間での賃貸借・売買に関する交渉、契約などの仲介はしません

【問い合わせ】企画部市民活動支援課(地域振興係)
☎0220(22)2173

✉ shiminkatsudo@city.tome.nyag.jp

とめゆいっこ サポーター募集

ボランティアで市道の清掃や緑化、除雪作業など良好な道路環境づくりをする皆さんを募集します。応募者を「ゆいっこサポーター」に認定し、認定初年度は作業で使用する消耗品を支給します。

【申し込み方法】希望者(個人・団体)は、土木管理課または各総合支所市民課に備え付けの「とめゆいっこサポーター認定申込書」に必要事項を記入し、提出してください

【問い合わせ】建設部土木管理課(管理係)
☎0220(34)2365
☎0220(34)3448

「ごみの減量化に向けて」 生ごみ処理機の購入助成

家庭から出る生ごみの自家処理と有効利用を推進するため、生ごみ処理機の購入費用の一部を助成します。

【対象】市内に住所を置く個人(1世帯につき1基まで)

【対象機種】電気式で水分を調整し、生ごみを減量化させるもの

【助成金額】購入金額の2分の1(限度額3万円、千円未満切り捨て)

【申し込み方法】購入前の申請になります。各総合支所に備え付けの申請書に必要事項を記入し、見積書を添えて各総合支所市民課地域係へ申請してください

【申込期限】平成28年3月10日(木)まで

※期限前でも、申請額の総額が予算額に達した場合は、受け付けを終了します

【問い合わせ】市民生活部環境課(廃棄物対策係)
☎0220(58)2064

ファミリーサポート センター協力会員講習会

「子育てを助けてほしい人」と「子育ての手伝いができる人」がそれぞれ会員登録し、地域ぐるみで子育て支援をするファミリーサポートセンター事業。

今年も市内で子育ての手伝いができる人を対象に、第1回協力会員講習会を開催します。

【日時】平成27年6月25日(木) 午前10時30分〜午後3時15分

【場所】市役所南方庁舎2階

今月の夜間相談窓口

【日時】5月28日(木) 午後8時まで

【場所】市役所迫庁舎(1階) 収納対策課

【問い合わせ】総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

住民情報センター

【申し込み方法】電話にてお申し込みください

【申込期限】平成27年6月19日(金)

【受講料】無料

【申し込み・問い合わせ先】登米ファミリー・サポート・センター事務局
☎0220(58)5558

消防署津山出張所は 6月中旬に移転します

新築工事を進めていた消防署津山出張所の完成により、6月中旬から新庁舎で業務を開始する予定です。

【住所】登米市津山町柳津字谷木195番地1
☎0225(68)3119

※電話番号の変更はありません

【構造】鉄骨造2階建

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN
快適生活 創造企業
熊谷燃料住設株式会社

災害時安定供給施設

■アクアショップKUMANEN ■BFCKマネン
■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家 きらり

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北散田120番1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

市営住宅・定住促進住宅入居者を募集

募集する住宅	
① 市営住宅	中田大柳住宅14号(中田町上沼字大柳119-5) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額1万2,200円~1万8,200円/駐車場契約あり
	豊里新町住宅8号(豊里町土手下60) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額1万8,400円~2万7,400円/駐車場契約なし
	米山清水第一住宅2-14号(米山町中津山字清水32-2) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万5,800円~2万3,600円/駐車場契約あり
	津山平形住宅2-3、2-5号(津山町柳津字平形75-1) ▶ 募集戸数=2戸(3DK)/家賃月額=1万4,100円~2万1,000円/駐車場契約あり
	津山柳津四丁目住宅2号(津山町柳津字本町67) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=2万4,400円~3万6,300円/駐車場契約あり
② 定住促進住宅	石越定住促進住宅2号棟402号(4階) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=2万7,500円/駐車場利用は2千円(1台)
	中田定住促進住宅2号棟102、103号(1階) ▶ 募集戸数=2戸(2DK)/家賃月額=2万4,500円/

【入居資格】住宅に困っている世帯。※市営住宅は低所得世帯であること、定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります。詳しくは住宅都市整備課、または各総合支所へお問い合わせください。

【申込期限】平成27年6月5日(金)※期限厳守
【その他】東和定住促進住宅は随時募集です。入居希望の際は住宅都市整備課までお問い合わせください。

【申し込み先】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)

【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅管理係) ☎0220(34)2316

※郵送による申し込みは受け付けできません。

【延べ床面積】 497.47平方メートル

【問い合わせ】 消防本部消防総務課
☎0220(22)3119

農業者年金現況届けの提出をお忘れなく

現況届けは、農業者年金の受給者があるか、農業者年金の受給者がその資格があるかを、毎年確認するものです。

現況届用紙は、独立行政法人農業者年金基金から受給者へ直接送付されます。必要事項を記入・署名のうえ、平成27年6月中旬に農業委員会事務局、または最寄りの各総合支所へ提出してください。
なお、現況届が未提出の場合、

合は、現況の確認ができないことから届け出があるまで年金の支払いが差し止めになりますので、忘れないようご注意ください。

不明な点は、農業委員会にお問い合わせください。

【問い合わせ】 農業委員会事務局(農政総務係)

☎0220(34)2317

商業・法人登記事務の取扱場所が変わります

現在、仙台法務局登米支局で取り扱っている法人の設立、役員変更などの登記申請事務は、平成27年9月14日から、仙台法務局法人登記部門で扱うことになりました。

相談

人権問題解決に向けて特設人権相談所を開設

差別、暴行、虐待、セクハラ、パワハラ、いじめ、体罰、

会社・法人についての登記事項証明書や印鑑証明書、電子認証の発行事務、印鑑届け出、印鑑カードの交付事務などは引き続き登米支局でも取り扱います。

【問い合わせ】 仙台法務局法人登記部門

☎022(225)5748

仙台法務局登米支局

☎0220(52)2070

名誉毀損やプライバシー侵害など、さまざまな人権問題について人権擁護委員が相談に応じます。
相談は無料で、秘密は厳守しますので気軽にご利用ください。また、毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時まで仙台法務局登米支局でも人権相談を受け付けていますのでこちらもご利用ください。

【日時】平成27年6月1日(月) 午前10時30分~午後4時

【場所】中田農村環境改善センター・登米公民館・南公民館

【問い合わせ】 仙台法務局登米支局

☎0220(52)2070

★ 飲んだ帰りは「ヤマト」へお任せ下さい!!

YAMATO 安全運転でお届けします

宮城県公安委員会 認定第236号

ヤマト運転代行

☎0220-22-5559 携帯 090-4313-4915

デイサービス 南方町大門にオープン!!

大門いこいの広場

「大門いこいの広場」は、ゆったり、のんびりできる自由な雰囲気。まるで自分の家で過ごしているような「アットホーム」なデイサービスです。

お泊まりもできます!

見学も随時受付中!!
お気軽にお電話ください **TEL.(0220)23-9541** 登米市南方町原5番地

中田町上沼 大柳デイサービス TEL.(0220)34-8778
迫町佐沼 大錦デイサービス TEL.(0220)23-9339

株式会社 サーパス
〒987-0413 登米市南方町原5番地
TEL.0220-56-5384 FAX.0220-44-4021

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

多重債務者 無料法律相談

市では、弁護士、司法書士と協力し、債務の返済などについて無料相談に応じます。秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。

【日時】平成27年6月12日(金)、6月26日(金)午後1時15分～4時15分

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】12日⇨開発育子(司法書士)、26日⇨川毅(弁護士)

【相談専用電話】

☎ 0220(34)2308

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】産業経済部商工観光課(商工業振興係)

☎ 0220(34)2734

子どもについての悩み ご相談ください

学業、不登校、いじめ、問題行動、子育てなど、子どもについてのいろいろな悩みを抱えていますか。市教育研究所では、経験豊かな専門のカウンセラーを配置し、教育相談に応じています。相談は無料で秘密は厳守しますので安心してご相談ください。相談専用電話も用意しています。

■カウンセラーによる教育相談日

相談日		相談時間
6月	1日(月)、15日(月)、 22日(月)、29日(月)	① 10:00～10:50 ② 11:00～11:50
	6日(月)、13日(月)	③ 13:00～13:50 ④ 14:00～14:50
8月	10日(月)、24日(月)、 31日(月)	⑤ 15:00～15:50 ⑥ 16:00～16:50

【相談場所】市視聴覚センター2階教育相談室

※来所の際は、直接2階相談室前でお待ちください

【相談方法】面接相談、電話相談とも、電話予約が必要です

【予約時間】月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～午後5時

【相談専用電話】

☎ 0220(22)8125

【予約・問い合わせ】登米市教育研究所

☎ 0220(22)8029

年金相談所を 開設します

年金の請求手続き、支払い

ねんきんだより

「存じですか?」

「納付免除制度」

所得が少ないときや失業などにより保険料を納められない場合、本人の申請によつて、保険料の納付が免除されます。

①免除(全額免除・一部免除)

本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定額以下、失業などの理由がある場合に、全額または一部免除となります。

②若年者納付猶予申請
30歳未満で、本人、配偶者それぞれの前年所得が一定額以下の場合に、納付が猶予されます。

③学生納付特例申請
学生で、本人の前年所得が一定額以下の場合に、納付が猶予されます。※付加年金、または国民年金基金に加入中の場合、免除などが承認されると脱退となります。ご注意ください。

また、一定の将来期間のほか、過去2年までさかのぼって免除申請できます。ただし、申請が遅れると障害年金が受け取れないことなどがありますので、速やかに申請してください。

【問い合わせ】

▼市民生活部国保年金課(年金医療係)

☎ 0220(58)2166

▼古川年金事務所国民年金課

☎ 0229(23)1203

【日時】平成27年6月25日(木)午前9時30分～正午、午後1時～3時30分

【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)

【予約受け付け・問い合わせ】古川年金事務所(お客様相談室)

☎ 0229(23)1204

安心・安全・安価で予約承り中

お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)



■本社 / 登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
■総合センター / 中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
■花泉営業所 / 一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

思いやりと真心を感謝の気持ちにこめて

迫町佐沼中江にセレモニールオープン!!

さぬま中江斎苑

(ツルハドラック佐沼店様前)

衣駐専場
30台

病院からの搬送、
直接ホールに入れます。

一式葬儀料金
20万円
どこよりも安心・安価



24時間電話受付
23-9270

登米祝祭劇場 6月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
5/30(土) ～ 6/30(日)	●佐藤啓子 切り絵ワークショップ 作品展Ⅱ 【時間】午前10時～午後5時 (6/30は正午) 【会場】2階レストラン「蓮房」 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
13(土)	●登米市市制施行10周年 記念事業 とめ舞踊フェスティバル2015 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】1,500円	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
14(日)	●ハーモニーなでしこ 第3回演奏会 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】500円	ハーモニー なでしこ ☎ 0220(45)2654

※6月の休館日=1日、8日、15日、22日、29日
※イベントは主催者の都合により変更や中止になる場合があります。

今の生活なんとかしたい 生活困窮者を支援します

暮らしや仕事、健康、家族など、さまざまな問題を抱えた人を支援し、自立した生活に向け、問題を整理し、解決方法を一緒に考えます。相談は無料、秘密は厳守しますので、気軽にお電話ください。
【支援の対象】生活保護は受けていないが、生活に困っている人

【相談日時】月～金曜日、午前8時30分～午後5時15分
※窓口開設時間外を希望の場合

合は、電話連絡ください
【問い合わせ、連絡先】くらし・しごと相談センターともまち
登米(登米市から業務受託)
☎ 0220(23)9963

離婚などで悩む女性へ 気軽ににご相談ください

離婚とドメスティックバイオレンスで悩む女性やシングルマザーの語り合いの場を提供します。

【対象】女性の当事者
【日時】毎月第3水曜日、午後1時30分～午後4時(5月

寄付・寄贈品のご紹介

平成27年3月までに頂いた市への寄付・寄贈品をご紹介します。皆さんの善意に感謝します。

申込者住所・氏名	寄付・寄贈品	寄付・寄贈目的
迫町 登米市事務機事務用品販売組合 会長 遠藤光則様	カードケース 655枚	新入学児童のため
南方町 榎佐沼生コン 代表取締役 渡辺光悦様	児童図書 80セット	南方町内小学生の教育振興のため
神奈川県 渡辺くに子様	現金 3万円	市長が必要と認める事業のため
東京都 佐藤八千代様	現金 1万円	市長が必要と認める事業のため
福岡県 那賀川町立岩戸北幼稚園長 川崎徳子様	絵本 5冊	西郷幼稚園児の教育振興のため
滋賀県 佐々木正男様	現金 3万円	市長が必要と認める事業のため

※広報への掲載を希望されない寄付・寄贈者については、掲載していません。

【問い合わせ】総務部総務課(財産係) ☎ 0220(22)2091

だけ第4水曜日)
【場所】市役所南方庁舎
【その他】予約は不要ですが、開始時刻に間に合うようお越しください(途中入室不可)。託児スペースを準備していますので、利用を希望の場合は、1週間前までご連絡ください
【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(児童福祉係)
☎ 0220(58)5562

障がい者の自立に向けて しごと相談を開設

【相談日時】平成27年6月23

日(火) ①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時
【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所(登米保健所)
【相談担当・申し込み・問い合わせ】
▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎ 0220(21)1011
▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎ 0220(58)5552

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください。

人と環境への
新しい優しさを
目指して
お気軽にご相談下さい

株式会社 清建

本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

有限会社 清建物流

TEL.0220-22-9430
FAX.0220-21-1535
本社/〒987-0512
宮城県登米市迫町森字平柳14-1

環境プロバイダ

TEL.0220-22-3431
FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)

有限会社 リースキン宮城

TEL.0220-22-3431
FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)



仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目181 泉ネットワーク7ビル2階 広告
TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980
南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313
TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122
URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所
すずらん託児室

TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
[すずらん託児室] TEL.0220-22-7755

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

アメリカシロヒトリを駆除しましょう

アメリカシロヒトリは、サクラやクルミ、クワなどの樹木に被害を与える害虫です。食害が発生した場合は、樹木所有者が責任を持って駆除し、被害を拡大させないようお願いします。

【発生時期】年2回(6月中旬～7月中旬、8月中旬～9月中旬)

【巢の見つけ方】アメリカシロヒトリは、サクラやクルミ、クワなどの落葉樹に好んで産卵します。幼虫は、葉の葉脈だけ残して食害するため、葉が透けて見えます。この時期に枝葉ごと切り取り処分してください。

【効果的な駆除方法】①捕殺駆除＝巣を見つけた場合は、巣網を高枝切りばさみなどで枝葉ごと切り取り、踏みつぶす。または「燃えるごみ」として指定日に出してください。②薬剤駆除＝幼虫が拡散した場合は、必要最小限の殺虫剤の散布で駆除してください。

【駆除用機器を貸し出します】行政区などで地域共同駆除をする場合、無料で高枝切りばさみや動力噴霧器などを貸し出しています。また、高枝切りばさみは、個人・事業所へも貸し出しています。駆除用機器は、各総合支所に備え付けていますので、各総合支所市民課へ申請してください。

【問い合わせ】

市民生活部環境課(生活環境係)
☎ 0220(58)5553

5月15日～10月15日はクールビズを実施します



市環境キャラクター トメル君とオトメちゃん

市役所では地球温暖化防止のため、5月15日から10月15日までをクールビズ期間としています。期間中、職員はノーネクタイ・上着なしで勤務していますので、ご理解願います。

催し

第10回登米市青年体育大会を開催します

- 【日時】平成27年6月28日(日) 午前9時30分
- 【場所】登米総合体育館(蔵ジ・アム)・津山河川運動場など
- 【種目】バレーボール(9人制)、バスケットボール、バドミントン、硬式野球、卓球、柔道、剣道、フットサル
- 【参加資格】昭和55年4月1日以降に生まれた人
- 【申し込み】平成27年6月8日(月)午後5時までに大会事務局へお申し込みください
- 【問い合わせ】登米市青年団連

地域創生特別講演会を開催します

- 絡協議会事務局(教育委員会生涯学習課内)
☎ 0220(34)2698
- 養老孟^{たけし}司氏を講師に迎え、地域のあり方について語っていただきます。
- 【内容】地域創生特別講演会「これからの地域のあり方を考える」講師養老孟司氏
- 【日時】平成27年6月16日(火) 開場午後1時、開演午後1時30分
- 【場所】ホテルニューグランヴィア
- 【定員】200人
- 【参加料】無料

【申し込み】申し込みに当たっては(地域創生特別講演)と記入し①氏名・ふりがな②申し込み人数③申し込み代表者の電話番号をファクシミリかEメールで送付ください

- 【申し込み・問い合わせ先】大正大学地域構想研究所
☎ 03(5394)3055
✉ chikouken@f-map.net

迫支援学校見学会 皆さんぜひ来場を

- 【日時】平成27年6月3日(水) 午前9時30分～正午
- 【申し込み】平成27年5月27日(水)まで電話で申し込んでください
- 【問い合わせ】宮城県立迫支

募集

青少年海外派遣事業 参加団員を募集します

- 援学校(担当:木村)
☎ 0220(22)9484
- 次代を担う国際感覚豊かな青少年育成を目的に、市内中高生の団員を募集します。
- 【コース】①ジュニア大使コース(オーストラリア)②ジュニア友好コース(アメリカ)
- 【派遣期間】①平成27年10月下旬②平成28年3月中旬
- 【負担金】①5万円②20万円程度
- 【派遣人数】①市立中学3年

国家公務員「税務職員」採用試験受験者を募集

- 生①5人②市内在任中学2～3年生、高校生①10人
- 【応募締め切り】平成27年6月30日(火)必着
- 【申し込み・問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(生涯学習推進係)
☎ 0220(34)2698
☎ 0220(34)2504
- 【受験資格】平成27年4月1日現在で、高校卒業から3年を経過していないおよび同年3月までに高校卒業見込みの人など
- 【受験申込受付期間】①インターネット②平成27年6月22

6月の納税

市県民税 第1期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 6月30日(火)

**自動車税の納期は6月1日です
お忘れなく**

登米市の人口・世帯数
(平成27年4月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,545	10,294	10,964	21,258(▲10)
登米	1,808	2,401	2,629	5,030(▲5)
東和	2,440	3,349	3,494	6,843(▲23)
中田	4,927	7,739	8,194	15,933(10)
豊里	2,132	3,358	3,459	6,817(▲14)
米山	2,862	4,741	4,962	9,703(▲6)
石越	1,613	2,565	2,650	5,215(▲19)
南方	2,627	4,296	4,569	8,865(10)
津山	1,215	1,714	1,871	3,585(▲15)
合計	27,169	40,457	42,792	83,249(▲72)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(平成27年4月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H27	H26	増減数
人身事故発生件数	85件	129件	▲44件
死者数	1人	0人	1人
負傷者数	122人	156人	▲34人
物損事故発生件数	547件	697件	▲150件

※平成27年1月からの延べ件数

警察署からのお知らせ

- 用水池に車が転落する交通死亡事故が発生しました。車の運転に注意し、交通事故防止に努めましょう。
- トラクターの関係する事故が多発しています。トラクターの運転にも注意しましょう。
- 出会い頭の交通事故が多発しています。見通しの良い交差点でも安全確認を徹底し、安全な速度で進行しましょう。

市内放射線の測定結果

(測定日：平成27年5月11日)

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.05	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署(仮設)津山出張所	0.06	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.05	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.04	晴れ

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

親子で体験保育
白鳥スマイルキッズデー

親子で体験保育ができます。希望者は事前に電話でお申し込みください。

【日時】平成27年6月4日(木) 午前9時30分～午前11時

【場所】白鳥保育園(南方町)

【対象者】3歳未満児

【内容】菌みがき教室

【申し込み・問い合わせ】白鳥保育園 ☎0220(58)2681

【問い合わせ】 仙台国税局人事第二課試験研修係 ☎022(263)1111

宮城県警察官 警察事務職員を募集

【区分】①警察官A(大卒) ②警察官B(大卒以外) ③警察事務(高校、短大卒程度)

【申込期間】①平成27年5月22日～6月19日 ②平成27年7月31日～8月28日 ③平成27年8月14日～9月4日

【一次試験日】①平成27年7月12日 ②平成27年9月20日 ③平成27年9月27日

【申し込み・問い合わせ】佐沼警察署 ☎0220(22)2121 登米警察署 ☎0220(52)2121

子育てサポーター 養成講座受講生を募集

子育て中の親を応援したい人を対象に、子育てサポーター養成講座を開催します。

【対象者】子育てサポーターとしての活動希望者、当養成講座を受講中の人(修了生の学び直し可)

【日時】①平成27年6月3日(水)午前10時～ ②平成27年7月16日(木)午前10時～ ③平成27年8月27日(木)午前10時～

【場所】①、③登米合同庁舎 ②気仙沼市本吉公民館

【受講料】無料(交通費・昼食代は個人負担)

【募集人員】40人程度

【申込締め切り】平成27年5月26日(火)

【申し込み方法】教育委員会 教育部生涯学習課へ電話またはファクシミリでお申し込みください。その際、受講希望者の氏名・連絡先・所属先・現在活動していることなどをお知らせください

【申し込み・問い合わせ先】教育委員会教育部生涯学習課(生涯学習推進係) ☎0220(34)2698

あぐりチャレンジ 体験参加者を募集

農業未経験者の皆さんを対象に、野菜づくり体験を実施しています。農業や化学肥料を使用せず、土にも人にも優しい農業です。

【場所】道の駅みなみかた隣地

【定員】先着20組

【参加費】高校生以上3千円、子ども(小学生以上)千円、小学生未満無料

【申し込み・問い合わせ】道の駅みなみかたもつこりの里 ☎0220(58)3111

✉ mokorinosato1@mountain.ocn.ne.jp

☎0220(34)2504

ときめき人

Tokimeki bito

佐沼プラタナス Jr

Profile

平成 15 年結成。幼稚園児から中学生まで 57 人が在籍する市内唯一のラグビーチーム。在籍者数は県内一。週 2 回市内の運動場や屋内練習場で練習に励む。



ひたむきな気持ちで 目指すは花園出場

「いけー。走れー」迫中江中央公園に元気のいい声が響く。練習に励んでいるのは市内を拠点に活動するスポーツ少年団のラグビーチーム「佐沼プラタナス Jr」の選手たち。

「佐沼プラタナス Jr」は今年 2 月 1 日、秩父宮ラグビー場（東京）で開かれたミニラグビーの全国選抜大会に東北代表として出場。2 月 28 日には、近鉄花園ラグビー場（大阪）でのヒーローズカップ決勝大会にも出場と、昨年度は 2 度の全国大会を経験した強豪チーム。

「このチームの特徴は団結力が強いこと。特段スキルが高い選手がいるというわけでは

なく、全員が仲間を思い、互いに補い合うことで強くなった。何事にもひたむきに、激しいながらもフェアにプレーし、仲間を大切にラグビーを楽しんでほしい」とゼネラルマネージャーの日野幸紀さんは話す。練習中の子どもたちに目を向けると、激しくハードな練習をとっても楽しそうにこなしていた。

主将の遠藤悟君（佐沼小 6 年）は「全国大会に出場した先輩たち（現中学 1 年生）に負けないくらい、今年もチームワークが良いチーム。今は 6 月の県大会に向け練習を頑張っている。目標は全ての大会で優勝し、花園に出場すること」と力強く話した。

編集後記

▼合併前にも広報担当をしていた。あれから 10 年、いろんなことが変わっている。編集ソフトが変わったり、カメラがデジタルになったり。それでも変わらないことが一つ。広報紙の主役は住民であること。皆さんの息遣いが聞こえる紙面にしていきたい。（及川）

▼市内でもだいたい田植えが進み、桜の華やかなピンクから田んぼのすがすがしい緑へと色が移り変わりました。先日、道の駅の取材で津山へ行ってきました。濃い緑の山々。店頭に並ぶ山菜の数々。あらためて自然の素晴らしさを実感しました。（佐藤）

▼東北風土マラソン&フェスティバルの取材に行ってきました。快晴の下、ランナーの皆さんは、走りながら東北の食を満喫。笑顔の多い大会となりました。ランナーにインタビューすると「登米の食材はおいしいですね」の声。私も思わず「っこり。登米っていいな。地元の魅力を再認識した大会でした。（田代）



モバイルとめ

（携帯電話版ホームページ）

<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス

（防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。）

<http://tomecity.mail-dpt.jp/>

